

うと、大変残念でなりません。

国際奉仕は、国際理解・親善・平和を推進するために実施するすべての活動です。コロナ禍でなかなか実現が難しいですが、国際大会をはじめとする、国際会議に積極的に参加し、国際レベルで友情や親睦を深めることを推奨しています。

【国際奉仕の4つの委員会】

- ・ロータリー財団委員会…皆さまの寄付金を世界各地の奉仕活動に役立て、ロータリアンの使命である、健康状態を改善し、教育支援をより高め、貧困救済を通じ世界理解と平和を達成できるようにすること。
- ・米山奨学委員会…日本の文化、心を各国の留学生を通じ、世界平和と発展に貢献する事業。
- ・米山カウンセラー…国際親善の橋渡しの役目、当クラブはシャプカティー君。
- ・姉妹クラブ…台湾永和RCと長期的な友好関係を築き、国際親善と親睦活動の推進を行い、国際活動の輪を一段と深める。来年、永和RC創立45周年です。その際にはご案内いたします。ラインで情報交換も行っていますので皆さんもどうぞ。

今後、8/3に国際奉委員長会議がありますので、こちらは後日報告いたします。

会員増強委員会

渡邊委員長



クラブ基盤は、会員の充実強化にあると言われております。第2590地区最大の課題は、地区会員の減少を食い止め増加に転じる事ができるかの、会員増強問題がガバナーテーマの一つであると言われております。昨今の景気低迷と新型コロナウイルスの終息が見通せない中、新会員の入会は非常に厳しい状況下であると思っております。

このような時期にこそ、原点に返って未充填職業分類の洗い直しと、女性会員加入比率をさらに高め安定した50名以上のクラブ会員数にしたいと考えております。

50名以上の会員数クラブになることは、人材が豊富になり奉仕活動の幅が広がり、クラブ財政面から

もよい影響がでるものと思います。今年も全会員の参加型で会員増強チームを5チーム作りました。各チームリーダーにまとめ役をしていただき、1チーム最低1人以上の入会をお願いしたいと考えております。チームリーダーには例会時に活動状況報告していただきます。よろしくお願いいたします。

会員選考委員会

大矢委員長



会員の増強は、ただ増やせばいいというものではありません。オリンピックでも、本当にその国の代表なの？というような人も見受けられるように、同じことがロータリアンにも言えます。会員増強、職業分類、会員選考の3つの委員会がタッグを組んで、新しい人をより多く増強したいと思います。

選考は、あの人が良さそうだからとか、お金持ちで暇を持って余していそうだからでは駄目だと思います。例会に出席がより可能であることと、人格。そして会費が絡んできます。「出でて学び、出でて奉仕する」という理念の下で活動できる方が良いと思います。地域の中での評判や、やり手だからと言って入れたらとんでもないことになるので、それは避けたい。45周年、さすが川崎の百合丘のロータリークラブだと言われるようになればと思います。初対面でのいい人かは分からないので、推薦する人が責任持ってやっていただきたい。よろしくお願いいたします。

<点鐘>

古澤会長

